

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

以下のサイトではバックナンバーをご覧いただけるほか、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。\*

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、配布活動等の詳細情報については、SNS [mixi] でも発信しています。

[http://mixi.jp/view\\_community.pl?id=1646592](http://mixi.jp/view_community.pl?id=1646592)



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。\*  
ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

## 選手の頑張りに応えよう

ポカリスエットスタジアムへお集まりの皆さん、こんにちは。ヴォルティスは現在3連敗中と苦しい状況ですが、結果は別として、試合内容からは選手たちの頑張りが伝わってきます。とくに前節のアウェイ・セレッソ大阪戦は、徳島から大勢のサポーターが駆け付けたこともあってか、選手たちは連戦の疲れも見せずに積極的に相手にプレスをかけ、自分たちが目指すサッカーを存分に披露してくれました。結果は、一瞬のすきを突かれての失点が響いて0-1の敗戦に終わりましたが、試合内容では明らかにヴォルティスの方が上回っていたと思います。

選手たちの頑張りは伝わってくるのですが、それが結果に反映されないもどかしさ。それはサポーターだけでなく選手も同じです。いや、むしろ選手の方が悔しさは大きいはず。今日の相手は草津。決して手を抜いて勝てるような相手ではありませんが、鳥栖、広島、セレッソに比べれば、勝機は十分にあるはずですし、何としてもここで連敗を止めておきたいところです。連戦が続く中、選手たちは一生懸命頑張っています。選手たちの頑張りに応えるためにも、皆で大きな声を出してサポートしましょう!

### Today's Topics

## 今日こそ白黒はつきりさせる!

今日の対戦相手・草津は、現在1勝5分4敗の13位。勝ち星こそまだ1つだけだが、引き分けが非常に多く、とくに最近4試合はすべて引き分け。しかもその相手は鳥栖、山形、福岡、甲府とヴォルティスより上の順位にいるチームばかりであり、13位だからと言って決して侮ってはならない。

ヴォルティスと草津の昨シーズンの対戦は、0-0、0-0、0-0、2-2とすべて引き分けだった。ヴォルティスとしては、今日こそきっちり勝って昨シーズンからの引き分け地獄に終止符を打ちたいところだが、それは現在4試合連続引き分け中の草津も同じだろう。「勝ちたい」気持ちの強い方に軍配が上がりそうだ。

今シーズンの草津には、2年前に精度の高いFKで何度も痛目に遭わされたMF島田が復帰している。今日も島田のプレーには要注意だ。また、中盤には彼に加えて、過去にヴォルティスで中心選手として活躍したMF秋葉やMF熊林もいる。彼らに余計な「恩返し」をされないように十分に気をつけたい。

- 直近5試合:(徳島)1勝1分3敗(草津)4分1敗
- J2対戦成績:(通算)5勝4分3敗(ホーム)4勝2分
- 古巣との対戦:(徳島)なし(草津)熊林、秋葉
- 出場停止:(徳島)なし(草津)なし

## ◎ユース、今週末は天皇杯の県予選

徳島ヴォルティス・ユースは3日、JFAプリンスリーグ四国の第3節で徳島商業高と対戦しました。開始1分にMF尾形の2試合連続ゴールで先制しましたが、すぐにFKで同点に追いつかれ、引き分け目前の後半44分には逆転のミドルシュートを許して、惜しくも1-2で敗れてしまいました。3試合を終えて1勝2敗と苦しい状況ですが、ここからの巻き返しに期待しましょう。

プリンスリーグは1ヶ月の中断に入り、今週末は鳴門・大塚スポーツパーク球技場で天皇杯の徳島県2種予選が行われます。ヴォルティス・ユースは10日(土)に城ノ内高と準決勝を戦い、勝てば翌11日(日)の決勝で鳴門高・徳島商の勝者と対戦します。ヴォルティス・ユースへの熱いご声援をお願いします!

## ◎U-14、プレミア杯は惜しくも敗退

今月3~5日、福島県のJヴィレッジでU-14の全国大会「JFAプレミアカップ」が行われ、行友監督の指導の下で四国予選を勝ち抜いた徳島ヴォルティスジュニアユースが出場しました。

グループリーグの初戦、吹田JFC千里丘との試合は、前半にキャプテン中川、FW大西のゴールで2点を先行したものの、相手の猛反撃に遭い、2-4の逆転負けを喫しました。続いて第2戦ではアビスパ福岡U-15と対戦。中川のゴールで1点を先制しましたが、追いつかれて1-1の引き分け。グループリーグ最終戦は強豪・横浜F・マリノスジュニアユースとの対戦でしたが、早々に2点を奪われ、中川の3試合連続ゴールで1点差に詰め寄ったものの、後半に突き放されて1-5で敗れてしまいました。

結果は1分2敗と、初の決勝トーナメント進出はなりませんでした。3試合すべてでゴールを決めた中川をはじめ、選手たちは本当によく頑張っていました。全国レベルを肌で感じたことで向上心を刺激され、これから練習にもいっそう力が入ることと思います。今月末からはクラブユース選手権の四国予選もスタートしますので、ぜひジュニアユースの応援に足を運んでみてください。



▲選手・スタッフの集合写真(5月4日、Jヴィレッジにて)